

■トラック2

ん…？ あ…。

ふふっ…約束通り、来たわね。

その顔…私のステージ、楽しんでくれたみたいね？
最前列の関係者席なんて、さぞ見応えがあったでしょ？

…ただ、あの全力コールは、笑っちゃいそうになったけど。
……いや、あんなの…嫌でも目につくでしょ。

あんな高速オタ芸打つファン…今時、なかなか居ないわよ？
でも、まあ…
他の厄介ファンみたいに、サイリウムグルグルもやってなかったし…あんたの愛、ちゃんと伝わってきたわ。

…そんなことより、ほら、すごい汗よ。
タオルで拭いてあげるから…そこ座って、じっとしてて？

はあ…髪も、シャツもびちょびちょじゃない。張り切ってくれるのは、嬉しいけど…
熱中症にでもなったら大変でしょう？

……へえ、心配してくれるのね。

気にしてくれるのは嬉しいけど…
私にかかれば、夏フェスなんて楽勝よ。

まあ、めちゃくちゃ汗かいたけど…
水分もちゃんと補給してるし、何の問題もないわ。

……ん？ ああ、これ？
着替えるの面倒だから、ライブ衣装のままよ。

あ、もしかして、着替えてきた方がよかった？

……わかりやすく動揺しちゃって。

あんたは、汗臭ーい私の方が大好きだものねえ…？ね…

匂いフェチの、変態君♪んふふっ…。

はい、拭いてあげるのはここまで。

あとは、自分でやりなさいよね。

……ふふっ、顔、赤くなってるわよ？

今さら、恥ずかしがることないでしょ。

あ、それか…熱中症になりかけてたりする？

……はあ…私よりも、あんたの方が重傷じゃない。

ほら、これ。飲んでいいわよ。

……ん？　よく気づいたわね？

そうよ。これはあ、私がライブ中に飲んでたドリンクの余り…♪

ちょうどストロー付いてるし、飲みやすいでしょ？

私はもういないから、好きなだけ飲んでもいいわよ？

ほら…ごくっ、ごくっ、ごくう。

ふふっ、どう？　最高でしょ…？

あんたが欲しいならあ…

また次のライブ終わりに、飲ませてあげてもいいわよ？

私の、飲みかけのドリンク…♪

……もう、喜びすぎ。

あんたって…本当に好きよね、私のこと。

…あ、そうだ。

なんなら、今日使ったこの衣装も、あげよっか？

アイドルの汗と匂いがたっぷりと染み込んだビキニの衣装…

欲しいなら、あげてもいいんだけど…♪

……ねえ、ちょっと。

どうしてそんな、目をそらしてるの？

どうせなら、しっかり見ればいいのに。
私のライブ衣装…。

なーんて…あんたが目をそらしてる理由、私はわかるわよ？

どうせあんたのことだからあ…
汗の匂いで興奮しちゃうかもーとか…
考えてるんでしょ？

……はあ、今更誤魔化しても意味ないぞー？

ね…嗅ぎたいんだったら、好きなだけ楽しんじゃってもいいのよ…？
ライブ終わりの、私の匂い…思いっきり鼻で吸い込んでじゃお。
ほら…すううう、はあああ…すううう、はあああ…。

……んふっ。思いっきり吸い込んでるし。
やっぱり、嗅ぎたかったんじゃない…私の匂い。
こんな蒸れた匂いなんかで喜んじゃうなんて…
ほんと、変態よねえ♪

…ま、あんたの性癖がヤバいのは前から知ってるんだけどね♪

匂いだけじゃなくてえ…
さっきみたいに罵倒されるのも、好きだもんねえ？
ほんと、性癖ゆがみすぎでしょ…ふふっ。
変態…へんたーい♪

……ちょっとー、喜びすぎじゃない？
まだ、どこも触ってないんだけどなー。
息、めっちゃ荒くなっちゃってるし。

ま…興奮してくれてるのは、嬉しいんだけどね。

ほーら、もっと私の匂いかいでえ…
ドキドキしちゃうなさいよ…。

ここ…腋とか、汗ですごく蒸れちゃってるからあ…

濃厚で甘酸っぱい匂い、するんじゃない…？

ん、んん…ほら、ライブ直後の脇だよ～。
濃い匂い、いっぱい吸っちゃおうねえ？

すうう、はああ…すうう、はああ…。

……あーあ。思いっきりがつついてるし。
蒸れた匂いが、そんなに好きなんだったらあ…
ライブで、むれむれになっちゃった…私のサンダルとか…
嗅いでみる？

……ま、そうよねえ。

でも、即答しちゃうなんて…どれだけ好きなの、私の匂い。

まあいいわ…そんなに嗅ぎたいなら、嗅がせてあげる…♪

ん、しょっと…。

はい、これ。

脱ぎ立てほやほやの、蒸れてじっとりした…
サンダル…好きに嗅いでいいわよ？

ん…すうう、はああ、すうう、はああ…
……ふふっ。
早速、鼻くっつけちゃってるし。

サンダルの匂いでも、興奮できちゃうの…？
あんたって本当に、スケベな性癖してるわよねえ。

ねえ…大好きな汗の匂い、これだけ嗅いじやったらあ
…そろそろ、勃起…してきてるんじゃない？

……あ、やっぱり。
ズボンのここ…むくむくうって膨らんできちゃってる。

ね、これ…どうして欲しいのかなー？
このまま放置なんて、もったいないもんねえ？

せっかく勃起したんだからぁ…
おちんちん、気持ちよくしてあげないと…でしょ？

ほら…勃起チンポ出してあげるから、動かないでね？

……ん、ふう。ふふっ。
もう、ガッチガチじゃない。
勃起ちんぽ、ものすごい勢いで出てきたんだけど…？

匂いだけで、こんなに堅くさせちゃうなんて…
どこまで、変態なのかなぁ…？んぁ、れるぅ…。

……ん？
だってあんた、耳舐めも大好きでしょ？
だからぁ…こうしてあげた方が、興奮できるんじゃないかなあって。
ぁぁ、ん…れるっ、んん…。

……ふふっ、思った通りね。

耳、れるれるおって舐めながらぁ…
勃起チンポ、しこしこおってしてあげる…んっ、れるぅ。

あんたはそのまま匂い、嗅いでていいからぁ…

耳舐めと、くっさいサンダルの匂いでえ…
今まで感じたことないくらい、気持ちよくなっちゃいましょ？

ん、ほら…シコシコ、シコシコお。しこ、しこ、しこお…♪ぁぁ、ん…。

……んふっ。
ぁぁ、すごい我慢汁…。
サンダルの匂いなんかで、こんなにお漏らしして…恥ずかしくないの？

……いやいや、そこは喜ぶところじゃないでしょ。

…ぁ、そっか。

あんた、ド変態だからぁ…
こんなこと言われても、感じちゃうんだ…？

んあ、れるっ、れるう…。

……んふふっ。

なーにすぐに認めちゃってるのー？

普通はもっと、否定したりするものでしょー？

前はそこまで、ド変態じゃなかったよねえ？

しばらく会わなかった間に、何かあったのかなー？

……ふうん、そう？ でも、それでいいの？

何もなかったらなかったでえ…ん、ああ…。

あんたは、知らない間に性癖こじらせちゃったヤバいやつ…
ってことになるんだけど。

……へえ、それも否定しないの？

まあ最初からスケベな人だとは思ってたけど…

まさか、そこまで変態だったなんてね…？

んっ…れるっ、れるう…

変態…変態…へんたーい…んふふっ♪

ああ、んん…。

ふふっ。ねえ、ちょっと…感じすぎじゃない？

勃起おちんちん、すごいことになってるわよ…？

れるっ、んれるう…。

ほら…さっきから、びくびくうって震えてえ…

我慢汁も、とろおって…いっぱい溢れてきちゃって…

そんなに気持ちいいんだ？ ほら、言ってみて…？

サンダルの匂い嗅ぎながら、耳舐め手コキされるの…

気持ちいいでーす…って♪

……んふふっ。本当に言っちゃうんだ？

こんなに恥ずかしいこと、よく言えるわよね？

でも…変態のあんたにとっては、これもお褒美なんですよ？

……だって、ほら。

おちんちん、びくびくうって反応しちゃってる。

恥ずかしいこと言わされて、感じちゃった証拠でしょ…？
こんな惨めなことさせられて、喜んじゃうなんてさあ…
ほんと、どうかしてるよねえ…？
れるっ、れるう…ん、ああ…

…あ、そうだ。
ふふっ、いいこと思いついちゃった。
今度は手じゃなくて…足で、勃起おちんちん
シコシコしてあげよっか…？

……ねえちょっと、期待しすぎでしょ。
そんなに、足で踏んで欲しいの？
どれだけ変態なのよ、全く…。

……はいはい、急かさなくてもやってあげるわよ。
その前に、もう片方のサンダルも脱がないと…

ん、ふう…これでよし、と。

後は……あ、よくわかってるじゃない。

私が座るスペース、開けてくれたんだ？
言わなくても先回りしちゃうなんて…
よっぽど、足コキしてもらいたいみたいね…？

……別に、おねだりなんかしなくても、やってあげるわよ。
後ろ、座るから…ちょっと待ってて。

ん、んん……ちょっと、急に身体動かさないの。
……ん？ それは仕方ないでしょ？後ろから足こきするんだから…

こうやって身体、ぎゅううううって密着させないと…ね？

というか…
何で今更、おっぱいが当たってくらいで動揺してるのよ。
そういう所は、童貞だった頃と変わってないわよねえ…ふふっ。

ん、ああ…ほら、シコシコ、シコシコお…。
ねえ…大事な勃起おちんちん…シコ、シコお…。
汗まみれの足でシコシコされちゃって…

今、どんな気持ち…？

……へえ？

こんなのでも、感じちゃうんだ？

じゃあ、もっと気持ちよくなれるようにい…

耳舐めも、してあげるわね…ああ、ん…

一緒に足でシコシコしてあげるからあ…

感じるって、私に見せて…？

……ねえ。さすがに、感じすぎじゃない？

足なんて、手みたいに器用に動かせるわけじゃないし…

それに…自分で言うのもなんだけど…

私の足、ライブですごく蒸れちゃってるから…

正直、あんまり綺麗じゃないわよ…？

というか…たぶん、すごく臭くなっちゃってる…

……あ、やっぱり、こっちの方がいいんだ？それじゃあ…

くっさいアイドル足で勃起ちんぽシコシコされるの…

たまな一いとか…思っちゃってたりする？

ん、んん…。

……うわあ。

私は、あんたが変態って知ってるからいいけど…

そういうの、あんまり人に言わない方がいいわよ…？

……そう、私達だけの秘密、ね？

んん…シコシコ、シコ、シコ…シコシコお…。

ん、ああ…ふふ。本当に、感じちゃってるみたいね？

男の子の愛液、またいっぱい出てきちゃってる…。

おかげで、私の足もあんたの汁でコーティングされちゃってるんだけど…？

汗で、匂いキツくなってるのに…

あんたの我慢汁で、余計臭くなっちゃうじゃない…。

……まあでも、あんたにとってはこれがご褒美なんだっけ？

……んっ、ああ。

おちんちんのビクビク、止まらなくなっちゃってるわね…？

声も我慢汁も、ダダ漏れになっちゃってるし…

こんなになっちゃってたら…

そろそろ…限界なんじゃない…？

勃起おちんちん、パンパンになって…

ドロドロの精子、出ちゃいそうなんですよ？

んあ、れるう…

……んふ、そうよね？

それじゃあ、足コキはこのくらいにしてえ…

……もう、そんな顔しないの。

心配しなくても、こんなところでやめるわけないでしょ？

ちゃんと射精させてあげるから…安心しなさい？

……ん？ そんなの、決まってるじゃない。

やっぱり最後はあ…

アイドルおまんこに、中出し…しないと、でしょ？

ん、ああ…

ほら、わかる？

私のおまんこ、愛液でとろっとなになっちゃってる…。

あんたが気持ちよさそうな顔するからよ…あ、ん。

身体も火照ってるからあ…

今、おまんこに入れたら、絶対に気持ちいいわよ…？

きっと誰よりも、あんたを満足させられる…

だから、ね…

わたしの中で、全部……塗り替えちゃおっか？

……んふっ。じゃあ、入れるわね？

私の中、おちんちんでしっかり味わうのよ？すぐに出しちゃったら…許さないから。

あ、ああ…んっ、んあ、ああ…。

おちんちん、全部入っちゃったわね…？

どう？ トロトロのおまんこ、気持ちいいでしょ…？

……私も、気持ちいいわ、あ、んんっ。
あんたの、久々、だからあ…んっ、あ、ああ。
おまんこ…キュンキュンしちゃってる…
んっ、あんたも…わかるでしょ？

……あ、ああ、ふふっ、そうよ？
私も、我慢できないからあ…
もう、動いちゃうわね？

んっ、はあ、はあ…
相変わらず、あ、ああ…すっごく硬くて、あっつい…。
あんっ、んんっ…しかも、いいところに当たって…
あ、ああ、ん…ぎ、気持ちいいっ…。

はあ、はあ…。あ、んんっ…。
もう…おちんちん、ビクつかせすぎっ…。
あっ、あ、ああっ…私のおまんこ、そんなに気持ちいいの？ん、あんっ、んんっ…。

……だ一め。
まあ、おちんちん限界なのはわかるけど…
あんっ、あ、ああっ…もうちょっと、我慢して？

はあ、はあ…あ、ああっ、んっ…
さっきは、あんたばかり気持ちよくなってたでしょ？
だからあ…あっ、ああ、んっ…。
今度は私も、満足させなさいよね…？

あっ、ああ…んっ、ああ…んふっ。

ねえ…顔、すごいことになってるわよ…？
目なんか、とろけちゃって…あっ、ああ…。
ふふっ…みっともない顔。

はあ、はあ…んっ、ああっ…

苦しいのはわかるけど…あ、ああっ、
まだ、出しちゃダメだから…。

……んっ、はあ、うるさいわね。
そんなに射精したいの…？
……まあ、それはそうよね？
…ああ、あ、んっ。

だったら…こういうのは、どう？
星宮天音が一番、そう、誓えるんだったら…射精、してもいいわよ？
あっ、あっ、ああっ…んっ、ああ。

ねえ、どうなの？ 射精、したいでしょ…？
金玉から上がってきた精子、や、あ、ああっ…
アイドルおまんこに、びゅっ、びゅううううって…
全部は吐き出して…んっ、ああ…すっきりしたいんでしょ？

……んふっ。
だったら、あ、ああっ…早く認めちゃったら？
別に、断る理由なんて、ないでしょ？
んっ、あ、ああっ…。

ほら、言ってみて…？
これからはもう、星宮天音しか見ません…って。
絶対に、推し変なんてしないって…ね？

……ん、あ、ああ。
やっと、宣言したわね…？
今の言葉、忘れないから…んっ、あ、ああっ。

ほら、もう射精しても大丈夫よ…？
ぱんっ、ぱんって、思いっきり超し動かしてあげるからあ…
あんっ、んっ、ああっ…我慢した分、んっ、ああっ…
好きなだけ、おまんこに、射精してっ…

んっ、あっ、あ、ああっ…
ほら、精子出しちゃえ…おまんこの中に全部出してっ…
すっきりしちゃお…？
んっ、はあ、はあ、はあっ…。

んっ、んっ…んくっ、んんっ…！
はあ、はあ、はあ…あ、んんっ。ああ…すっご。
おちんちん、どくんっどくんって脈打って…や、んんっ、

き、気持ちいいっ…んあっ、あ、ああっ…。

はあ、はあ…んっ、ああっ…。

射精、全然収まんないじゃないっ…

こんな、いっぱい出されたら、あ、ああっ…

私も、おまんこ感じちゃうっ…んあっ、あっ、あああっ。

んあっ、あ、あんっ…あ、あああ…んっ。

はあ、はあ、はあ…やっと、終わったわね？

これ、絶対に溢れてる…んっ、ああ…。

こんなに出しちゃうなんて…はあ、はあ…

よっぽど、気持ちよかったみたいね…？満足…した？

はあ、はあ…ああ、んっ。

……ふふっ、なら、よかったわ。

ね…さっきあんたが言ったこと、忘れちゃダメよ？

約束…だからね？

んふふっ…♪